

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Jul.2019

7

No.705



ゴールはもうすぐ！
町民健康マラソン大会



親子競争キッズの部



小学4年生男子・女子の部

好天の中、ゴール目指す

町民健康マラソン大会

スポーツに親しみ、健康と体力増進を図る「町民健康マラソン大会」は6月2日、町運動公園で開かれ、312人が出場しました。レースは男女別、年齢別などの25部門で争われ、参加した選手たちが爽やかな汗を流しました。当日は好天に恵まれ、ゴール目指して一生懸命に走る選手の姿に沿道からは盛んな声援が送られました。また、会場では町食生活改善推進員の皆さんによる豚汁の振る舞いが行われました。



親子競争小学生の部(1・2年生)

猪苗代湖畔でキャンプ楽しむ

「GO OUT CAMP 猪苗代」

キャンプイベント「GO OUT CAMP 猪苗代」は5月31日から6月2日までの3日間、天神浜オートキャンプ場で開かれ、県内外から多くの人々が参加しました。

会場では、渡辺俊美さんやbirdさん、スネオヘアーさんらミュージシャンによる音楽ライブや多彩なアトラクションが繰り広げられたほか、地元特産品やアウトドア用品などの出店が立ち並び、参加者はアウトドアの魅力を満喫しました。

会場内には、猪苗代観光協会によるスタンプラリーや町内の特産品を販売する出店も設けられました。地元の若者たちによる「猪苗代☆食堂」では、ブランド米「いなわしろ天のつぶ」や猪苗代産のアスパラガスを販売したほか、町商工会ブースでは笹団子などの町特産品の販売が行われ、来場者から好評を得ました。曲淵大根クラブでは餅つき体験を実施し、親子連れなど大勢の人が参加しました。

また、本町出身で郡山市のイタリア料理店「インコントラ・ヒラヤマ」のオーナーシェフ、平山真吾さんによる料理教室では、いなわしろ天のつぶを使ったリゾットなどの料理が披露されました。



1_さまざまなテントが並ぶイベント会場 2_料理教室でアウトドア料理を披露する平山さん 3_曲淵大根クラブの皆さんによる餅つき体験



個展初日に開かれたレセプションで来場者に作品を紹介する野口さん(右)

Pick Up

今月の話題

写真家野口さんNYで個展「福島の花」を海外に発信

「ニコンフォトコンテスト(2014-2015)」の写真部門において、グランプリを獲得した本町出身の写真家の野口勝宏さんは5月23日から30日まで、米国ニューヨークの日本クラブ内ギャラリーで個展を開きました。海外での個展開催は初めて。会場内には20点以上の花の作品が展示されました。野口さんは、東日本大震災発生後から県内で花の写真を撮影した「福島の花シリーズ」を始めました。震災直後、仕事が途絶えたという野口さん。当時の混沌とした不安や無力感を癒してくれたのが身近にあった「福島の花」でした。作品には、野口さんがファイナダー越しにとらえた福島の花の美しさや生命のたくましさ、未来へ託す願いが込められています。来場者からは「福島の花はとても美しい」との感想が寄せられた一方で、今もなお風評被害が残りが痛んだという野口さん。「花は言葉の壁、国や文化の違いを飛び越えて感じ合えるものです。美しく咲く花々を通して、福島に住む私たちが誇りをもち続けていることや今も変わらない美しい福島を世界の皆さんに感じてもらうことができれば、写真家として嬉しく思います」と感想を話しました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Jul.2019
7
No.705

今月の表紙



【撮影日】 6月2日
【撮影場所】 運動公園

猪苗代町民健康マラソン大会親子競争小学生の部(1・2年生)で1位でフィニッシュする細矢純さん、紗笑さん親子です。(関連3ページ)

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 町民健康マラソン大会 ほか
- 04 前後公町政3期目がスタート
- 06 まちのわだい
- 08 笑顔でこんにちは/和みいな企画展
- 09 スクールトピックス/ホットニュース
- 10 国民健康保険税の税率が変わります
- 12 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー

前後公町政3期目がスタート

6月23日執行の猪苗代町長選挙において3選を果たした
前後町長に、3期目の抱負を聞きました



前後 公 町長

【Profile】 ぜんご・ひろし
昭和16年猪苗代町生まれ。日本大学東北工業高校(現日本大学東北高校)卒。昭和36年町職員に。商工観光課長、国体準備室長、議会事務局長、公民館長、生涯学習課長などを歴任。平成23年の猪苗代町長選挙で初当選。6月23日の町長選挙で3選を果たした。翁島駅前在住、77歳。好きな言葉は「和」。

活力と希望あふれる町づくり

私は、これまでの8年間、東日本大震災からの復興はもとより、産業の活性化や少子高齢化対策、防災対策などの重要課題に取り組んでまいりました。今後ますます激しく変化する社会状況を見据え、猪苗代町の発展と未来のために、今後の4年間は次の5つの柱を中心に、スピード感を持って公平・公正、決断と実行をもとに行政を執行してまいります。

まず初めに「町民総参加のひらかれた町政」を目指して参ります。

3期目の町政を担わせて頂くにあたり、新たな気持ちで、町民の皆様からご意見を賜りながら、分かりやすく「開かれた町政」を目指してまいります。

町民参加型の町政を推進するため、今後も「町政出前講座」や意見交流会などの直接対話を行い、幅広く「住民の声」を聞き、多様性を尊重してまいります。

また、男女共同参画社会の実現に向けて、あらゆる分野において女性の登用を推進し、女性

の声を町政に反映させてまいります。

次に「健全な行財政基盤の確立」を図ってまいります。

これまでの町政同様に、県の補助事業や交付金を最大限に活用し、効率的で有効な事業を行います。

3つ目に「安全・安心で住みよい暮らし」の実現を目指してまいります。町民の皆様の安全・安心を確保し、住みよい暮らしを守るため、各種ハザードマップの更新や防災無線システムの適正な管理・運用を進めるとともに、高齢者など要配慮者対策を図ることが重要です。また、原子力に依存しない再生可能エネルギーによる災害に強い町づくりを進めます。

福祉分野では、保健事業を充実させ、町民の皆様の健康づくりに取り組むとともに、子育て支援の充実を図ってまいります。さらには、地域医療や高齢者への支援、障がい者福祉など、福祉体制の充実を進めます。

4つ目の柱は「産業や人が集まり、活気あふれる町づくり」です。

農産物のブランド化を推進し、さらなる販路拡大に取り組めます。また、多機能型の「道の駅猪苗代」を拠点として、農商工と観光の連携による農産物・地域産品の6次産業化を推進します。観光振興では、10万人泊事業や合宿の郷づくり事業などに取り組む、交流人口の拡大を目指すとともに、大型イベントの誘致・定着化を図り、活気あふれる町づくりを目指します。

5つ目は「未来をひらく人づくり」です。学校教育の充実のため、令和4年開校予定の統合中学校整備事業を進めてまいります。また、子どもたちの学力・体力向上のため、県外から講師を招くなどにより教職員の指導力強化を図ってまいります。

また、生涯学習活動やスポーツ文化活動などへの支援、若者や女性の就職支援に取り組んでまいります。

前後町長が目指す5つの柱

① 町民総参加のひらかれた町政
「町政出前講座」などを開催し、ひらかれた、わかりやすい町政を目指します。また、女性や若者、子育て世代、Uターン・イターン移住者など、町民の声を幅広く聞き、多様性を尊重します。



② 健全な行財政基盤の確立
将来を見据え、組織や事業の無駄をなくしてスリム化・効率化を進めます。

③ 安全・安心で住みよい暮らし
治山・治水事業の他、火山や豪雪、大雨などの災害対策を図り、災害に強い町づくりを進めます。福祉分野においては、町民の皆様の健康づくりや高齢者福祉の充実、子育てしやすい環境づくりに取り組めます。



④ 産業や人が集まり、活気あふれる町づくり
将来を見据えた農業対策や農産物のブランド化、観光振興と雇用の促進を図ります。東京五輪・パラリンピックでは、ガーナのホストタウンとして、本町を訪れる方々をおもてなしの心で歓迎します。

⑤ 未来をひらく人づくり
学校教育の充実、国際化社会に向けた人材育成に取り組めます。





猪苗代消防署の消火体験に挑戦する来場者

多彩な体験を楽しむ

「いなわしろフェスティバル春」開催

「第3回いなわしろフェスティバル春」は6月2日、国立磐梯青少年交流の家で開かれ、多くの家族連れなどが会場を訪れました。会津・山形「体験の風をおこそう」運動実行委員会が主催し、町内外の約20団体が出展しました。会場内には、猪苗代消防署の消火・煙体験や猪苗代湖の自然を守る会のヒシの実クラブ、磐梯山ジオパーク協議会による磐梯山ジオラマ作りなどの体験コーナーが設けられ、来場者が多彩な体験を楽しみました。

中学生が熱戦を繰り広げる

北会津管内中学校体育大会総合大会

北会津管内中学校体育大会総合大会は6月5日、猪苗代、磐梯の両町で開かれ、軟式野球や卓球、バレーボールなど7競技で争われました。出場した選手たちは全会津大会の出場を懸けて熱戦を繰り広げました。

このうち軟式野球競技は楽天イーグルス猪苗代球場で行われ、猪苗代中と東中が対戦。試合は最終回の7回裏に猪苗代中が逆転し、5対4で勝利しました。



熱戦を繰り広げる選手

有害鳥獣の被害対策を学ぶ

吾妻小学校で環境学習

吾妻小学校の5、6年生の児童31人は5月30日、環境学習の一環として、野生動物の生態や有害鳥獣による被害対策について学びました。地域おこし協力隊の宮本沙綾香さんが講師となり、スライドを使って本町に生息する野生動物を紹介。また、クイズ形式でツキノワグマやニホンザルによる被害対策などを丁寧に説明しました。まとめの時間には、児童たちは「集落みんなで対策する」「生ごみを外に置かない」などの意見を出し合いました。



「私たちにできる有害鳥獣対策」を発表する児童

園児らが花の苗を植える

「花いっぱい運動」で町をきれいに

町では毎年、町内の観光施設や公共施設の緑化とイメージアップを図るため「花いっぱい運動」を実施しています。花の苗の配布は6月7日に行われ、マリーゴールドやサルビアなど6種類の花の苗約7千本が町内の観光関係団体や公共施設などに配布されました。このうち、さくらこども園では同日、さくら組の園児らが配布された花の苗をプランターに植える作業を行いました。園児たちは「大きくなあれ」と花の苗に声を掛けていました。



プランターに花の苗を植える園児



当選証書を受ける渡部氏(右)

当選の3氏に当選証書付与

町長選挙・町議会議員補欠選挙当選証書付与式

6月18日に告示された猪苗代町長選挙と町議会議員補欠選挙の当選者への当選証書付与式は6月24日、町役場で行われました。渡部栄一町選挙管理委員長が23日に投開票が行われた町長選挙で3選を果たした前後公氏に当選証書を手渡しました。前後氏の任期は6月26日から4年です。また、町議会議員補欠選挙で無投票当選した渡部一登氏(初当選)と佐藤悦夫氏(2期)に当選証書が付与されました。両氏の任期は令和2年2月29日までです。

教育振興の功績をたたえ

大坂恭一さんが瑞宝双光章受章を報告

春の叙勲で瑞宝双光章を受章した大坂恭一さん(新屋敷)は6月11日、町役場を訪れ、前後公町長と宇南山忠明教育長に受章を報告しました。大坂さんは昭和39年に教員となり、裏磐梯中学校や猪苗代小学校などの校長を歴任。平成12年から8年間は町教育長を務めるなど、長きにわたり教育振興に尽力されました。大坂さんは「受章は多くの町民の皆さんにご指導いただいたおかげです」と感謝の言葉を述べました。



受章を報告する大坂さん(左)



「ブタ追い競争」でラグビーボールを転がす参加者

スポーツで健康増進を図る

町高齢者スポーツ大会

町高齢者スポーツ大会は6月21日、カメリーナで開かれ、町内6地区から135人が参加しました。紅組(川西地区)、白組(川東地区)に分かれて競う「玉入れ」や、ラグビーボールを棒で転がして進む「ブタ追い競争」、男女ペアで肩を組み、顔と顔でボールを挟んでゴールを目指す「君といつまでも」など8種目で争われました。参加者は、心地よい汗を流しながら、スポーツを通じて健康増進を図りました。

自然の中を駆け抜ける

第7回ジンドュランス IN 猪苗代

マウンテンバイクの3時間耐久レース「第7回ジンドュランス IN 猪苗代」は6月2日、磐梯南ヶ丘牧場で開かれました。ジンドュランス実行委員会が主催し、約120人が参加しました。レースは、男女別のソロや3人までのチーム、男女混合のミックス、ファミリーなど6クラスで行われ、1周約3キロの周回コースを3時間の制限時間内に周回した回数とタイムで争われました。参加者は、自然に囲まれたコースで己の限界に挑戦しました。



自然に囲まれたコースを駆け抜ける参加者

スクールトピックス



贈呈式に出席した長瀬小6年生の児童ら



花の苗の贈呈を受けた吾妻小4、5年生の児童ら

思いやりの心を養う 吾妻小と長瀬小で「人権の花贈呈」

子どもたちが協力して花を育てることで命の大切さや思いやりの心を育み、人権尊重への理解を深めることを目的とした「人権の花運動」花の苗贈呈式は6月12日に吾妻小学校で、6月13日に長瀬小学校で行われました。「人権の花運動」は、昭和57年度から主に小学生を対象として全国で実施されています。

花の苗贈呈式では、人権擁護委員の長尾幸子さんと佐藤秀一さんが両校の児童代表者にマリーゴールドやサルビアなどの花の苗、計120本を手渡しました。

吾妻小学校では、児童を代表して4年生の遠藤優珠さんが「頂いた花を大切に、命の大切さや思いやりの気持ちを大切にします」とあいさつ。長瀬小学校では、児童を代表して6年生の高橋優奈さんが「私は命と人権のことを思い出しながら、花を大切に育てます」とあいさつを述べました。

笑顔でこんにちは



家族みんなでハイ、チーズ!

紗彩ちゃんの名前には「彩り豊かな明るい人生にしてほしい」というパパとママの願いが込められています。

古川 紗彩 ちゃん

平成28年10月生まれ
～半坂
元春さん・和歌子さんご夫妻の次女

ダンスが大好きな紗彩ちゃん。姉の凜乙ちゃんがダンスグループに所属しているため、紗彩ちゃんもよく練習について行きます。「みんなの練習に混ざって一緒に踊りたがるんです。紗彩がグループの一員として踊れるようになるのは、もう少し大きくなってからかな」とママの和歌子さんは話します。

普段は小学生の兄や姉、近所の子どもたちと遊ぶことが多い紗彩ちゃん。年上に囲まれているせいか、最近の口癖は「私お姉ちゃんだから」と紗彩ちゃんは胸を張ります。

和歌子さんは「みんなを和ませてくれる優しい人になってほしいです」と話します。パパの元春さんは「明るく楽しく、元気に育ってほしいです」と話し、紗彩ちゃんを優しく見つめました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(62)2111

ホットニュース



野口英世生家主屋の登録プレート



プレートの伝達を受ける八子理事長(中央)

「野口英世生家主屋」が 国の登録有形文化財に

世界的医学者野口英世博士の生家「野口英世生家主屋」が平成31年3月29日に官報に告示され、国の登録有形文化財(建造物)として登録されました。

登録に伴う国登録有形文化財プレートの伝達式は6月21日、野口英世記念館の野口英世生家主屋前で行われ、古川一昭生涯学習課長が八子弥寿男野口英世記念会理事長に登録プレートを伝達しました。

伝達式では、古川課長が「これまで野口博士の生家の保存に尽力されてきた関係者の皆さんに感謝します。登録をきっかけに、さらなる地域活性化や観光振興に期待します」とあいさつ。八子理事長が「博士の生家は約400年前に建てられ、何度かの改修を経て現在に至っており、文化財登録は先人たちのおかげです。今後も大切に保存し、野口博士の顕彰に努めます」とあいさつを述べました。

和みいな 企画展



漆を使ったさまざまな作品が展示された



来館者に作品を紹介する角田さん(左)

「和みいな」5周年記念 「角田純一漆芸展」を開催

「和みいな」5周年記念「角田純一漆芸展」は6月4日から16日まで、和みいなで開催しました。

和みいな内の展示会場には、北塩原に工房を持つ漆芸家の角田純一さん、角田さんの父で会津漆器職人の弘司さん、祖父の一司さんの作品約40点が並べられ、来館者が会津の風景などが描かれた漆絵などの作品を楽しみました。

また、6月9、15、16の3日間は蒔絵体験が行われました。

角田さんは会津若松市出身。平成10年に第30回日展で初入選すると以降16回入選。平成18年には第14回漆の美展で林野庁長官賞を受賞するなど、数々の美術展などで受賞歴を持っています。

角田さんは「漆でも絵画のような表現をすることができません。漆芸の魅力に触れてもらえれば」と話しました。

国民健康保険税の税率が変わります

国民健康保険税(以下、国保税)は、加入者の皆さんが病気やけがをしたとき病院での医療費や保険の給付にあてられます。国保税は国民健康保険(以下、国保)制度を支える大きな財源です。現在、本町の国保財政は大変厳しい状況にあり、令和元年度の国保税率は引き上げを行うこととなりました。

なぜ国保税率が引き上げになるの？

これまで国保は市町村単位で運営されてきましたが、国保財政の安定化、医療制度の充実のため、昨年度から都道府県も国保の運営を担うことになり、国保財政の主体は市町村から県に変わりました。新制度では、県内の各市町村が国保の運営に必要な納付金を県に支払う代わりに、市町村の医療費の支払いに必要な額は県から交付される形になりました。

本町では昨年度、制度改正による急激な負担増とならないよう配慮した税率を設定していましたが、納付金額が予想を上回り町の国保財政だけでは足りず借り入れを行うなどして不足分を補っていました。本年度は借り入れなどによらず財源を確保するため、保険税率の引き上げを実施しました。被保険者の皆さんには負担増



国保税の納税義務者は世帯主です

国保には、扶養の概念がなく、世帯単位で加入します。世帯主が国保に加入していない場合でも、納税義務者は世帯主(※擬制世帯主)となります。国保に関連する通知なども世帯主あてに発送されます。 ※国保被保険者の属する世帯で、世帯主が国保未加入の世帯を「擬制世帯」といい、世帯主を「擬制世帯主」といいます。

加とってしまいが、皆さんが日々安心して病院にかかれるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

医療費を大切にしましょう

医療費は近年増加傾向にあり、医療費が増えると国保の財政が圧迫されるため国保税の引き上げを行わなければなりません。医療費増加の主な原因としては、
①超高齢化社会の進行により病院にかかる機会が多いお年寄りが増えた
②医療技術の進歩により診療にかかる費用

が増えている
③生活習慣病が増え、長期治療が必要になり医療費がかさんでいる などが考えられます。今後も医療費は増加していくと予想されますが、一人一人のちょっとした心掛けで上昇を抑えることができます。

医療費節約のためのポイント！

- 「はしご受診」や「重複受診」は控えましょう
同じ病気で複数の病院にかかるとう医療費が高額になるだけでなく、薬によるトラブルを招く可能性があります。
- 緊急時以外の時間外・休日受診はなるべくさけましょう
時間外・休日に受診すると、別料金が追加されることがあります。
- 生活習慣を見直し、定期的に健診を受けるなどして健康管理をしましょう
健康診断による早期発見、早期治療をすることで病気を重症化させないようにすることが大切です。
- ジェネリック医薬品を活用しましょう
ジェネリック医薬品の価格は、新薬の2～7割程度のもが多く、ジェネリック医薬品を選ぶことで自己の負担を減らし、また医療費全体も抑えることができます。

令和元年度国民健康保険税率表

※()内は平成30年度の税率

課税方法	医療保険分	後期高齢者支援分	介護保険分
①所得割額 国保加入者の平成30年中の基準総所得金額に対し、右の割合を乗じた金額	7.64% (6.2%)	2.56% (2.0%)	2.33% (1.4%)
②均等割額 国保加入者1人ごとに課税される金額	27,200円 (21,300円)	9,000円 (6,400円)	10,300円 (6,200円)
③平等割額 1世帯ごとに課税される金額	20,800円 (17,800円)	6,900円 (5,400円)	5,300円 (4,000円)
①②③の合計額が令和元年度の国保税額となります。ただし、右の金額が賦課限度額となり、それ以上に課税されることはありません。	61万円 (58万円)	19万円 (19万円)	16万円 (16万円)

※「基準総所得金額」とは、平成30年中の総所得金額の合計額から33万円(基礎控除)を控除した金額をいいます。
※世帯内の国保加入者の所得割額、均等割額、平等割額(世帯)の合計が世帯での国保税額になります。また、加入者の年齢によって課税される区分が変わります。

40歳未満	医療保険分+後期高齢者支援分
40歳以上 65歳未満	医療保険分+後期高齢者支援分+介護保険分
65歳以上 75歳未満	医療保険分+後期高齢者支援分+介護保険料(※)

※65歳以上の人の場合、介護保険料は、原則として年金から天引き

異動の届け出はお早めに！

異動(加入・脱退など)があった場合は、異動があった日から14日以内に役場に届け出て下さい。世帯に異動があった場合は、届け出のあった翌月に新たな国保税を計算し、税額の通知(変更通知)を送付します。また、他の健康保険に加入した場合なども、国保脱退の届け出が必要です。

所得の申告を忘れずに！

国保税の決定や軽減、入院時の食事代、※高額療養費の算出にあたっては、国保加入者(擬制世帯主を含む)全員の所得申告が必要です。高額療養費は世帯単位で計算されますので、国保加入者の中に1人でも未申告の人がいると上位所得者にみなされて計算されます。申告をしていない人がいる世帯は必ず申告をしてください。

なお、世帯の所得合計額が一定基準以下のときには、国保税が軽減されます。 ※医療機関や薬局の窓口で支払った額が、暦月(月の初め

保険証の再交付には1週間かかります



から終わりまで)で一定額(自己負担限度額)を超えた場合に、その超えた金額が後日支給される制度です。

保険証を紛失してしまったときは、町民生活課窓口で再交付手続きをすることができます。なお、保険証が再交付されるまでには1週間ほどかかります。再交付申請の際に、引換書をお渡しし、1週間後に保険証と引換書を交換します。申請から再交付までの間に医療機関にかかりたい場合、申請者が国保の加入者である証明書をお渡しすることができますので、窓口にお申し出ください。

また、保険証の再交付申請には、印鑑が必要になりますので、必ずお持ちください。

▼問い合わせ先

町民生活課 国保年金係
☎(62)2114

手続き

プレミアム付商品券引換券交付申請について

町では、消費税率の引き上げが低所得者（住民税非課税者）子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするために「プレミアム付商品券」を発行します。

▼購入対象者

- ①住民税非課税者
令和元年度の住民税が課税されていない人。ただし、課税されている人に生活の面倒を見てもらっている場合（住民税において、どなたかの扶養となつているなど）や生活保護の受給者である場合などは、対象となりません。
- ②子育て世帯

▼商品券購入限度額

1セット額面1千円×5枚（5千円分）を4千円で販売。

▼商品券購入可能

- ①住民税非課税者
1人につき5セットまで購入可（最大2万円で2万5千円分の商品券が購入可能）
- ②子育て世帯

対象となる子ども1人につき5セットまで購入可（最大2万円で2万5千円分）×対象となる子どもの人数の商品券が購入可能。

▼商品券購入方法

商品券を購入する場合、引換券が必要です。

①住民税非課税者

購入引換券の交付申請が必要となります。対象者となる可能性のある人には案内と申請書を郵送しますので、案内などを確認の上、申請受付期間内に申請してください（申請書は保健福祉課に提出してください）。

②子育て世帯

▼購入引換券の送付時期

住民税非課税者、子育て世帯とも、9月以降に購入引換券を送付する予定です。

▼商品券販売期間

令和元年10月1日（火）から令和2年2月28日（金）まで

▼商品券販売場所

町内7郵便局

▼問い合わせ先

引換券交付申請に関すること
保健福祉課 社会福祉係

☎(62)2115

○商品券販売に関すること

商工観光課 商工観光係

☎(62)2117

募集

プレミアム付商品券取扱店を募集します

10月1日に販売を予定している低所得者および子育て世帯主を対象としたプレミアム付商品券の取扱店を募集します。取り扱いを希望する町内商店・事業所は、左記によりお申し込みください。

▼申込方法

町商工観光課および町商工会ホームページに掲載している申込用紙をダウンロードするか、各窓口備え付けの申込用紙に必要事項を記入してお申込みください。

▼申込期限 7月31日（水）

▼申込先 町商工会

☎(62)2331

▼問い合わせ先

商工観光課 商工観光係

☎(62)2117

町営住宅

町営住宅入居者募集

町では、鶴峰住宅の入居者を

募集します。なお、応募者数が募集戸数を超えた場合には抽選を行います。

▼募集住宅 鶴峰住宅

▼募集戸数 2戸

▼募集期間 7月10日から7月31日まで

▼応募条件

18歳未満の子を2人以上を扶養し、現に同居している人。その他、町営住宅条例によります。

▼応募方法

建設課で応募用紙を配布しますので、必要事項を記入の上、募集期間中に提出してください（期日厳守）。

▼入居時期 9月1日

▼その他

詳細な入居の条件や住宅の内見を希望される人は、お問い合わせください。なお、今回の募集で応募者が無かった場合には、先着順で随時募集します。

▼問い合わせ先

建設課 都市整備係

☎(62)2118



▲鶴峰住宅

募集

高齢者体験作文集「ともしび」原稿募集

町では、9月14日（土）に開催予定の「敬老の集い」に併せて、高齢者体験作文集「ともしび」を発刊しています。

この作文集は、高齢者の皆さんが積み重ねた貴重な経験を多くの人に読んでいただくためのものです。

▼作品内容

テーマは特に決めませんが、ご自身が体験したことや、見て感じたことをお書きください。なお、作品は自作で未発表の

ものに限ります。400字詰め原稿用紙2〜3枚程度とします（1人1作品）。

▼応募資格

猪苗代町に住所を有する60歳以上の人

▼応募方法

作品にタイトル、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、郵送または持参してください。

▼締め切り 8月9日（金）

▼その他

- 賞の審査は行いません。
- 応募者へは粗品を贈呈します。
- 著作権は主催者に帰属し、応募作品は返却しません。
- 応募が少ないときは、発刊しない場合があります。

▼提出先

〒969-3123

募集

町の元気を発信ふるさとCMを募集

町では、福島放送が企画する「KFB・東邦銀行 ふくしまの元気！応援CM大賞2019」に応募するCM作品を募集します。

応募要項など詳しくは総務課へお問い合わせください。

▼募集内容

町の元気や魅力を表現した15秒

▼募集先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

案内

町営住宅入居者募集

猪苗代町字城南100番地 保健福祉課 高齢者福祉係
☎(62)2115

のCM作品

▼対象者

町民または町内の学校や事業所、団体

▼申込方法

CM作品の内容を記載した企画書を作成の上、総務課に持参するか郵送で提出してください。なお、CM大賞への応募は1自治体につき1作品のため、応募が複数あった場合は企画書による選考を行います。

※企画書の様式は任意です。

▼申込期限 7月30日（火）

※郵送の場合は当日の消印まで有効

▼作品提出期限 9月27日（金）

▼問い合わせ・応募先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

善意をありがとうございます

○町一般廃棄物協同組合 図書カード10万円分



宇南山忠明教育長に善意を手渡す大友代表理事（左から3人目）ら

町一般廃棄物協同組合は6月21日、和みいな図書充実のため、町に図書カード10万円分を寄付しました。同組合では、町図書館の充実と青少年の育成のため、毎年町に図書カードを寄付しています。

○いなわしろの食文化をつなぐプロジェクト 「いなわしろ食かるた」



宇南山教育長にいなわしろ食かるたを手渡す中野美奈子代表（右）ら

いなわしろの食文化をつなぐプロジェクトは6月24日、本町の食文化を楽しく学べる「いなわしろ食かるた」を町内の小・中・高校、こども園などに各一式を寄贈しました。

●令和元年度自衛官採用試験日程

採用種目	資格	受付期間	試験	試験期日	試験会場	備考
自衛官候補生 (男子)	18歳以上 33歳未満	常時受付	筆記試験	9月21日(土) 午後	会津大学	筆記試験、口述試験、 身体検査
			口述試験・身体検査	9月29日(日)	郡山駐屯地	
自衛官候補生 (女子)	18歳以上 33歳未満	常時受付	筆記試験	9月21日(土) 午後	会津大学	
			口述試験・身体検査	9月28日(土)	郡山駐屯地	
一般曹候補生	18歳以上 33歳未満	7月1日(月)～ 9月6日(金)	1次試験(筆記)	9月21日(土) 午前	会津大学	1次試験合格者の2次試験 (口述試験、身体検査) については、後日通知
			2次試験(口述試験、身体検査)	10月13日(日)～15日(火) ※指定する1日	郡山駐屯地	
航空学生	海：18～23歳未満 空：18～21歳未満	7月1日(月)～ 9月6日(金)	1次試験(筆記)	9月16日(月)	郡山駐屯地	

詳しくは、担当の広報官にお問い合わせください(受験料は全て無料です)。

【問い合わせ先】自衛隊 福島地方協力本部 会津若松出張所(会津若松市門田町大字黒岩字大坪 57-1) ☎(27) 6724

オリンピック聖火リレーランナーを募集します

県では、県内59市町村から各市町村にゆかりのあるオリンピック聖火リレーランナーを募集します。

募集要項など詳しくは、TOKYO2020 福島情報サイト『ふくしまプラス2020』(「ふくしまプラス2020」で検索)をご覧ください。

●募集期間 7月1日(月)から8月31日(土)まで

●募集人数 59人(59市町村から各1人を選出)

●応募方法

①ホームページの応募フォームから応募する場合

TOKYO2020 福島情報サイト「ふくしまプラス2020」(https://www.fuku-plus2020.jp/)のトップページから応募フォームに入り、必要事項を記入して応募してください。

②郵送の場合

所定の応募用紙に必要事項を記入し、下記に送付してください。8月31日の消印まで有効とします。

【送付先】

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

東京2020オリンピック聖火リレーふくしま実行委員会事務局

●問い合わせ先

福島県聖火ランナー募集コールセンター

☎0570-200502(受付時間：平日午前9時～午後5時)



意見箱

ご意見箱に寄せられたご意見と回答

●児童クラブへのエアコン設置について

【ご意見】
毎年、熱中症の話題が取り上げられるなど、酷暑日が続く夏を迎えようとしています。学校にもエアコンが設置されるという話ですが、コミュニケーションターで運営している児童クラブには何故設置してもらえないのか疑問です。

【回答】
児童クラブは、保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊びまたは生活の場を与え、放課後児童の健全育成を図るため運営しており、通常の登校日の放課後のほか、土曜日や夏休みなどの長期休業期間にも開設しております。

各児童クラブで行っている熱中症対策としては、「室内温度の測定」、「小まめな水分補給」、「(外で活動する場合などに)保冷剤の使用」、「塩分補給のためのタブレット補給」などを行っておりますが、近年の気温上昇



に対応するためにはエアコンの設置も必要と考えておりますので、コミュニケーションセンターで運営している児童クラブへの来年度のエアコン設置に向けて検討してまいります。

このたびは貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

▼問い合わせ先
保健福祉課 社会福祉係
☎(62) 2115

皆さんの建設的なご意見をお寄せください

町は、町民の皆さんとの協働によるまちづくりを進めるため、ご意見やご提案をお寄せいただく町民意見箱「ご意見箱」を設置しています。

より良いまちづくりのため、皆さんの建設的なご意見をお寄せください。

▼設置場所
役場庁舎、カメリーナ、学びいな、和みいな(郵送やFAXでも受け付けます)

▼記入にあたってのお願い
・ご意見は内容の趣旨がわかるように、具体的に記入いただくようお願いいたします。
・他人を誹謗、中傷するものや営業、宗教、政治活動などに関するものはご遠慮ください。

お知らせ

堆肥のサンプルなどを提供します

町優良堆肥製造施設では現在、普通肥料のサンプルを無料で提供しています。この肥料は、下水道の汚泥を原料に作られた肥料で、花壇やプランターで育てる花、家庭菜園で作る野菜への施肥などに適しています。

サンプルを希望する人は、当施設までご連絡ください(1人1回まで)。

・氏名、住所および連絡先をご記入ください。
※「ご意見箱」では、広報猪苗代での回答をご希望される場合は、事実や状況を正確に把握するため、氏名、住所および連絡先の記入をお願いしています。頂いたご意見の内容によっては、確認のためご連絡させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、広報で回答する際には、氏名などを伏せて掲載します。

▼送付・問い合わせ先
総務課 秘書広報係
☎(62) 2111
FAX(62) 5175

有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひ活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

☎総務課 秘書広報係 ☎(62) 2111

また、当施設の堆肥くず(ふるいに残った堆肥の塊。ビニール袋などの異物が若干混入しています)を無料で配布していますので、希望する人や興味がある人は、お気軽にご連絡ください。

▼提供品
①普通肥料(1人1回まで)
※販売価格1,707円(税抜き)
②堆肥くず(フレコンバッグ詰め。配達可)

▼問い合わせ先
町優良堆肥製造施設
☎(85) 8810

オハラ☆ブレイク'19夏 —音楽と芸術が融合した大人の夏休み—



今年も国内の著名アーティストが天神浜にやってきます！この機会をぜひお見逃しなく！
お越しの際は、事前に必ず公式ホームページ (<https://oharabreak.com/>) をご確認ください。

オハラ☆ブレイク'19夏 注目のコンテンツ

- 8月 9日(金) 【音楽】奥田民生、The King All Stars(Acoustic Set) ※加山雄三出演、山本彩 【落語】柳家喬太郎 ほか
- 8月 10日(土) 【音楽】スガシカオ、GLIM SPANKY (アコースティック2人編成)、TOSHI-LOW 【演劇】怒髪天 ほか
- 8月 11日(日) 【音楽】宮本浩次、佐野元春 & THE HOBO KING BAND、田島 貴男 (ORIGINAL LOVE) ほか
- 常設展示 【小説】伊坂幸太郎 【漫画】手塚治虫(1928-1989) 【美術】忌野清志郎 【音楽】ロックの図書館 ほか
- 町ゆかりの出演者 【写真】野口勝宏 【美術】渡辺孝行、はじまりの美術館 【食】いなわしろ☆食堂

オハラブレイク概要

【開場・終演】8月9日(金) 15:00～21:30、8月10日(土) 10:00～21:30、8月11日(日) 10:00～21:00

【会場】天神浜(天神浜オートキャンプ場)

【料金】お得な町民割チケットをお求めください。販売場所：猪苗代観光協会

8月9日券 5,500円(税込) → 5,000円(税込)

8月10日券・11日券 各8,000円(税込) → 各7,500円(税込)

3DAYSパスポート(3日間通し券) 16,000円(税込) → 14,500円(税込)

※小学生以下入場無料(要保護者同伴)・65歳以上入場無料

※キャンプサイト券など他の券種については公式ホームページをご確認ください。

会場までのアクセス

【駐車場】猪苗代町役場(9日を除く)、会津バス跡地(猪苗代駅前)、猪苗代町総合運動公園
事前にパーク&ライド券(2,000円)をご購入いただく必要があります。

【シャトルバス】

上記の駐車場と会場を結びます(1時間に3～4本運行)。

車両の駐車が必要のない人は、シャトルバス券のみで利用できます。

町民割チケット購入で、1日フリー乗車券(大人1,000円、小人500円)が無料となります(300枚限定)。

【運行時間】8/9(金) 14:30～終演後1時間、8/10(土)・11(日)9時～22時※ただし14時～16時運休

商工観光課 商工観光係
☎(62)2117

案内

空き家の適正な管理 をお願いします

町は5月28日、町内の空き家などの適正な管理を推進することを目的として、町シルバー人材センターと「空き家等の適正な管理の推進に関する協定」を締結しました。

同センターでは、「空き家サポート業務」を行います。「空き家サポート業務」は、所有者に代わって空き家を定期的に訪問し、点検するサービスです。破損などの確認や雑草、庭木繁茂状況の確認、隣地との境界の雑草、樹木繁茂状況の確認、不法侵入・不法投棄の確認、郵便受け内の確認を行います。確認した結果は、報告書を作成し、郵送でお送りします。

- 参考料金(手数料、消費税等込み)
- 空き家の管理サポート業務 2千円/回
- 【オプション】
- 清掃・除草 7千円(1日程度)

相談

行政相談委員に 相談してみませんか

行政相談委員は総務大臣が委嘱するもので、国の仕事を始め、年金事務所などの特殊法人などの仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと行政機関などとの間に立ち、その解決のお手伝いをします。

定例相談会は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼開催日時 7月17日(水)

- 機械除草 3千円(2時間程度)
- 大工仕事 1万5千円(1日程度)
- 庭木剪定 1万5千円(1日程度)
- 墓清掃 5千円(半日程度)
- 除雪作業 5千5百円(半日程度)
- ▼問い合わせ先 町シルバー人材センター ☎(62)5203
- ▼空き家に関する相談窓口 建設課 都市整備係 ☎(62)2118

掲示板

告示

- ・第22号「第29号「扇田区自治会告示事項変更」(総務課行政係)」
- ・第30号「分任出納員の告示について」(総務課行政係)
- ・第31号「住民票の職権消滅について」(町民生活課町民係)
- ・第32号「国民健康保険被保険者証再交付に係る無効告示」(町民生活課国保年金係)
- ・第33号「猪苗代町営牧場に係る放牧期間の承認」(農林課農業振興係)
- ・第34号「猪苗代町議会定例会の招集」(総務課行政係)
- ・第35号「町道の区域の変更に関する告示」(建設課建設係)
- ・第36号「町道の供用の開始に関する告示」(建設課建設係)
- ・第37号「債権差押書の公示送達」(税務課収納係)

公告

- ・第13号「都市緑地法規定による緑地協定認可に伴う縦覧(企画財務課企画調整係)」
 - ・第14号「平成31年4月分「農用地利用集積計画」(農業委員会農地係)」
 - ・第15号「農用地利用集積計画の取消し」(農業委員会農地係)
 - ・第16号「令和2年度猪苗代町職員(大卒程度、短大卒程度)採用候補者試験」(総務課行政係)
 - ・第17号「猪苗代農業振興地域整備計画変更の縦覧について」(農林課農業振興係)
 - ・第18号「第19号「平成30年度における個人情報開示の実施状況について」(総務課秘書広報係)」
- ※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧ください。合わせください。

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(令和元年5月31日現在)

町村別	年別			
	令和元年	平成30年	増減	増減率%
猪苗代町	18	31	-13	-41.9
磐梯町	5	4	1	25.0
裏磐梯	5	6	-1	-16.7
計	28	41	-13	-31.7

罪種別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年
窃盗犯計	6	26	3	2	3	5
空き巣						
金庫破り		2				
事務所荒らし						
出店荒らし		3				
倉庫荒らし		2				
侵入盗その他		5				
置き引き	1	1	1		1	
車上ねらい						
部品ねらい						
脱衣場ねらい		1		1	1	
自販機ねらい		5				1
万引き	1	1				
職場ねらい						1
さい銭盗						
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗	3	2		1	1	1
非侵入盗その他		2	2			2
自動車盗	1					
オートバイ盗						
自転車盗		2				
その他の乗り物盗						
暴行・傷害	2	1	2		1	1
詐欺・横領	1	1				
遺失物等横領	2					
器物損壊	1	1		2		
その他の刑法犯	6	2			1	
総計	18	31	5	4	5	6
増減		-13		1		-1

◎全国的に子どもが被害に遭う犯罪や事故が発生しています。子どもの見守りを地域で行い、子どもが被害に遭う犯罪や事故の発生を抑制しましょう。

2 交通事故状況

死亡事故	0	0	0	0	0	0
増減		0		0		0
人身事故	20	13	3	3	2	1
増減		7		0		1

◎シートベルトには事故被害軽減に大きな効果があります。助手席、後部座席も着用しましょう。
◎バイクや農耕作業車の事故が発生しています。安全運転に努めましょう。

募 集

事務局職員・消防職員

会津若松地方広域市町村圏整備組合および同消防本部では、次のとおり事務局職員および消防職員を募集します。

【事務局職員(行政職)】

●採用予定人数 1名程度

●職務内容

総務課・環境センター・用水供給課でそれぞれの業務に従事します。

【消防職員】

●採用予定人数 8名程度

●職務内容

消防署などにおいて、警防、予防、救急などの業務に従事します。男女とも原則として深夜業を含む交代制勤務です(6ヶ月間の消防学校研修後、各所属に配属されます)。

●受験資格

高校卒業程度の学力を有し、平成4年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者。消防職員の身体の高標準は、身体強健な者としてします。

●受付期間

7月17日(水)～8月16日(金)
※郵送の場合は、8月14日(水)の消印まで有効

●一次試験日 9月22日(日)

●試験会場 会津大学

●試験内容 事務局職員は教養試験。消防職員は教養試験と体力試験。

●その他 受験申込書の請求方法など詳しくは整備組合および消防本部の各ホームページをご覧ください。

▼事務局職員の問い合わせ先

会津若松地方広域市町村圏整備組合事務局 総務課総務係

☎(24) 6311

http://www.aizu-kouiki.jp

▼消防職員の問い合わせ先

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部 総務課総務グループ

☎(59) 1400

http://www.119-aizu.jp

福 社

ひとり親家庭の就職活動をサポートします

ひとりで子育て中のお父さん、お母さん、お仕事探しに困っていませんか?

会津保健福祉事務所では、ひとり親家庭の人の就職活動を無料でサポートしています。ひとりで抱え込まず、お気軽にご相談下さい。

会津保健福祉事務所 児童家庭支援チーム

☎(29) 5278

視覚障がい者の教育相談

県立視覚支援学校では、疾病などによる視機能低下(著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損など)で、就学や進学、就労にお困りの人への教育相談・支援相談を行っています。お気軽にお問い合わせください。

●対象 乳幼児から成人まで

●開催日時 月曜日・水曜日・金曜日

7月10日～8月末の窓口業務延長日は、7月23日と8月6日、20日です

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎月第2、第4週の火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

☎総務課 行政管理係 ☎(62) 2111

日 午前9時から午後4時まで

県立視覚支援学校(福島市)

☎024(534) 2574

税 金

事業者の皆さんへ消費税の軽減税率制度説明会を開催します

10月1日から消費税率10%への引き上げと軽減税率制度が実施されます。

会津若松税務署では、事業者を対象とした消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

●日時 8月30日(金)

○受付 午後1時30分～

○説明会

午後2時～午後3時30分

●場所 学びいな研修室

会津若松税務署法人課税第一部門

☎(27) 4311(内線222)

講 座

郡山市あさかの学園大学公開体験講座のお知らせ

郡山市あさかの学園大学では、次のとおり公開体験講座を開きます。

●講座の名称 郡山市あさかの学園大学公開体験講座(令和2年度講座へ向けての体験講座)

●対象者 郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、石川町、三春町、小野町、猪苗代町に住所を有する59歳以上の人(令和2年度に60歳以上の人を対象とします)

●会場 郡山市・ビッグアイ7階

●定員 各講座20人、講座数は1人3講座以内で先着順に受け付け

●講座内容

①郡山の戊辰戦争：9月19日

②古典文学「徒然草」：9月20日

③近代郡山の人々の生活：9月26日

④源氏物語：10月4日

⑤津軽三味線：10月24日

⑥私たちの一生～通過儀礼～：10月30日

⑦社会福祉の母・瓜生岩子の半生：10月31日

⑧郡山産の野菜の魅力：11月8日

⑨宮沢賢治・童話の世界：11月22日

⑩漢字：11月22日

●申込方法

「公開体験講座申込書」に希望講座を記入し、直接来園(ビッグアイ7階)するか、FAXにより申し込んでください。

申込書は、町保健福祉課窓口にて備え付けてあります。

●受付期間 8月1日(木)から8月17日(土)までの日曜・月曜を除いた午前10時から午後4時までの間

郡山市あさかの学園大学事務局

☎024(924) 2957

FAX 024(924) 3002

ボランティア講座の参加者を募集します

町社会福祉協議会では、次のとおりボランティア講座の参加者を募集します。町民の方ならどなたでも参加できます。

●日時 8月19日(月)、21日(水) 午前10時～午前11時30分

●場所 町地域福祉交流センター

●内容

【第1回】「アイスブレイクと頭の体操」(講師：県レクリエーション協会)

【第2回】「体のメンテナンス」(講師：会津医療センター)

●申込期限 8月8日(木)

町社会福祉協議会

☎(62) 5168

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
 消息欄は削除しました。ご了承ください。

町の人口
 (福島県現住人口調査より)

2019年6月1日現在の現住人口

人口 13,861人

世帯数 4,864戸

出生 4人 転入 27人

死亡 26人 転出 49人

●固定資産税 第2期分

●国民健康保険税 第1期分

今月の納期 第1期分

(納期限7月31日) ●介護保険料 第1期分

●下水道使用料

7月分

編集後記

▼吾妻小学校での有害鳥獣対策に関する環境学習を取材しました。児童は、自分たちにできることなどを真剣に考えていました。被害軽減のためには地域ぐるみでの対策が必要だと再認識しました。

▼「聖火リレーランナー」の募集が始まりましたね。せっかくなので私もお応募してみたいと思います。選ばれないときは取材に行きます！(半澤)

みんなの美術館

7月は千里小学校のお友達の作品です

Our Museum



「ハッピー・ 元気な気持ち」

心の中の様子を線と点で表しました。ピンクはハッピーな気持ちを、黄色はみんなが元気に騒いでいるところを表現しました。



鈴木 ^{ふわり} 歩葵さん(5年)



「カラフル花火」

カッターで花火の形を切り取って、裏側からセロハンを貼りました。いろいろな色を混ぜて、カラフルにしたところを工夫しました。



郡司 ^{さわ} 紗和さん(2年)

食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 265

サバ缶のカレー風味煮

(減塩メニュー)



【材料】4人分

- ・サバ水煮 (缶) 240g^ア・玉ネギ 中1個・セロリ 1/2本
- ・ニンニク 1片・ニンジン 16g^ア・水 150cc
- ・カレー粉 大さじ1・パセリ 適量・日本酒 100cc
- ・水溶き片栗粉(片栗粉 大さじ2、水 大さじ2)

【作り方】

- ①ニンジンを5g^アくらいの長さで薄めの短冊切りにし、ゆでて水気を切っておきます。
- ②タマネギ、セロリ、ニンニクをみじん切りにします。
- ③フライパンに油をひき、中火で②を炒めます。
- ④ニンニクの香りが出てきたら、③に水と日本酒を入れます。
- ⑤④にサバ水煮を缶の汁ごと加えます。
- ⑥サバ水煮が温まったところでカレー粉を入れ、水溶き片栗粉でとろみをつけます。
- ⑦器に盛り付けたら、パセリのみじん切りをふりかけ、①のニンジン添えて出来上がりです。

【一人当たりの栄養量】

エネルギー 186kcal^ア、塩分 0.5g^ア

■一口メモ■

カレー風味にすることで減塩でもおいしく食べられます。



マチを好きになるアプリ



広報猪苗代をアプリ配信しています

町では、広報紙をスマートフォンなどで読むことができるアプリ「マチイロ」による配信をしています。利用規約、プライバシーポリシーなどについては、(株)ホープのホームページをご覧ください。



ios 用



Android 用

※「マチイロ」アプリの利用は無料ですが、通信料は利用者の負担になります。※広告が表示されますが、その内容に猪苗代町は一切責任を負いません。